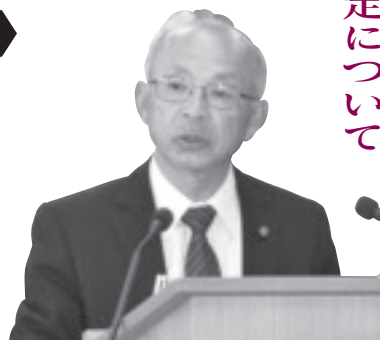


第7期あんしんプラン策定に係る地域包括支援センターの増設及び介護保険料改定について



滝田 一郎 議員

一般質問



大豆生田 春美 議員

ふるさと納税返礼品について

**質問**.. 第7期あんしんプラン策定における重点項目について。

**答弁**.. 2025年度には市民の3人に1人が高齢者となる見込みです。自立支援等を重点項目に掲げ積極的に推進します。

**質問**.. 各地域包括支援センターの対象高齢者数の推移及び業務実績について。

**答弁**.. 高齢者数は年々増加しており、平成29年4月1日現在で、

中央地域包括支援センターは7337人、認定率18・43%、西部地域包括支援センターは6658人、認定率16・18%、東部地域包括支援センターは5613人、認定率21・49%となっています。業務実績は、高齢者数に連動しています。

**質問**.. 地域包括支援センターの増設等の組織再編について。

**答弁**.. 運営協議会委員の皆様

ご意見と現場の声を参考に機能強化に努めています。

**質問**.. 介護保険料抑制の方針及び介護保険料改定について。

**答弁**.. 保険料基準額が上昇することは避けられないと思いますが、基金を取り崩し、介護予防事業に力を入れつつ、要介護認定適正化や介護給付適正化にも取り組むことで保険料上昇の抑制につながるものと考えます。

**質問**.. 返礼品としてお墓の清掃サービスを加えてはと思います。が、考えをお伺いいたします。

**答弁**.. 都市部に住み、ふるさとに帰省して墓参りを行うことができない方にかわり、お墓の清掃や花を供えるといったサービスは、ふるさとを離れて暮らす方には喜ばれるサービスであり、このサービスを返礼品に加えることで、地元出身者がふるさと

納税寄附を行うきっかけにもつながるものと考えています。お墓の清掃サービスを返礼品として取り扱うためには、まずは市内でサービスを行う事業者との調整が必要となりますが、先進的な自治体の取り組みを参考とし、本市のふるさと納税の返礼品の一つとして取り扱うことができるよう進めていきたいと考えています。

**質問**.. 早めにお願いをしたいと思いますが、時期などはいかがでしょうか。

**答弁**.. せっかく導入するのであれば、いつぱい需要があるお盆とかお彼岸の時期がありますので、平成30年度中には実現できよう努力をしたいと考えています。